

浦安市 6 人制サッカー競技規則 2018

浦安市サッカー協会第4種委員会主催で行われる「浦安市少年少女サッカークラブリーグ戦」および「浦安市少年少女サッカートーナメント大会」において、1～2年生については以下の競技規則に基づき、6人制サッカーで行われる。

(3～4年生は8人制サッカーで行われるため、競技規則については「浦安市8人制サッカー競技規則 2018」を参照のこと。)

このルールに規定されていない事項については、(財)日本サッカー協会の「8人制サッカー競技規則」に準拠する。

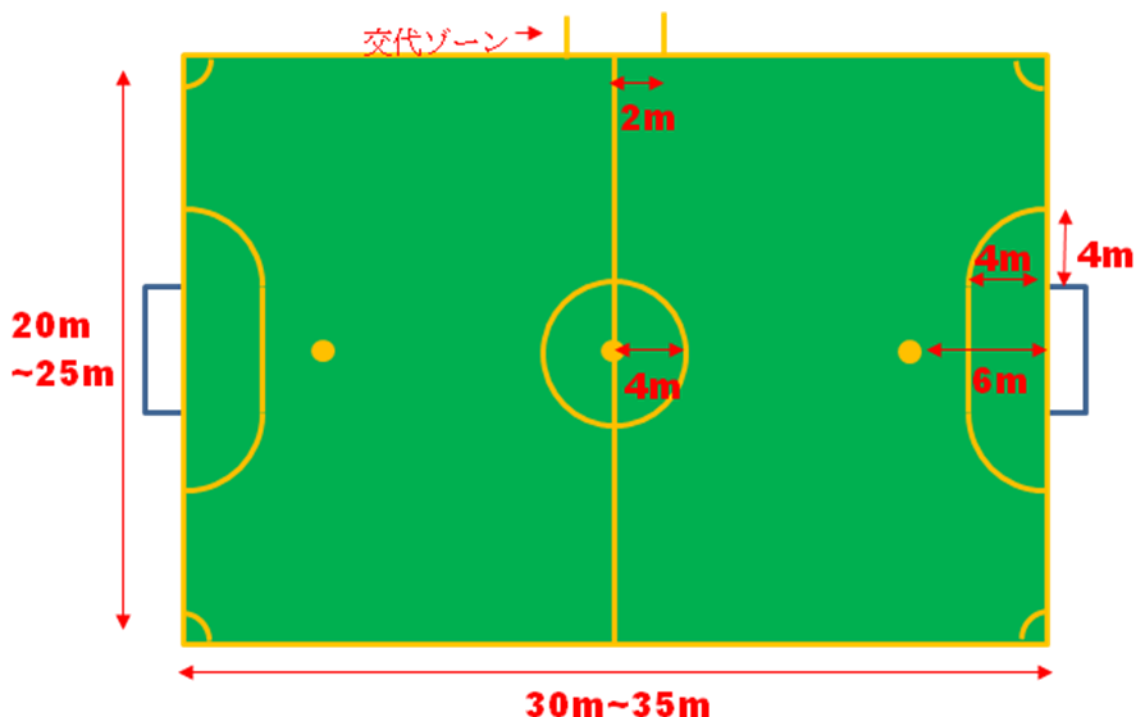
1. 競技のフィールド

浦安市内大会において、原則として以下のフィールドサイズを推奨する。

明海球技場で行われる場合は、フットサルコートを使用する。

ゴールは各会場に設置されるミニゴールを使用する。

準備できない場合はコーンとバーで対応する。



2. ボール

少年用3号球、試合の当該チームの持ち寄りとする。

3. 競技者の数

6人の競技者（うち1人はゴールキーパー）が試合に出場する。

交代は「自由な交代」とし、人数・出場回数に制限を設けない。

交代はインプレー中／アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。

（主審の承認不要。）

競技者が交代ゾーンからフィールドの外に出た後、交代要員は交代ゾーンからフィールドに入ることができる。

但し、GKを交代する場合に限り、主審の承認を必要とする。

退場者が出た場合、選手の補充を可能とする。

4. 競技者の用具

ユニフォームの色が似ていると主審が判断した場合、ピブスの着用を認める。

5. 審判

2人審判制（主審、第4の審判員）を採用する。

審判資格を必須としないが、クラブ内で審判の練習をしたうえで、ある程度試合が裁けるようになった者が行うこと。

審判服を着用する。（黒シャツ、黒のハーフパンツは不可。）

6. 試合時間

原則として、30分（15分－5分－15分）とし、詳細はその都度、大会要項にて規定する。

7. オフサイド

オフサイドの反則は適用しない。

8. ファウルと不正行為

以下のゴールキーパーに関する反則は適用しない。

- ・自分のものとしたボールを放すまでに、手で6秒を超えてコントロールする。
- ・自分のものとしたボールを手から放した後、他の競技者が触れる前にそのボールに手で再び触れる。
- ・味方競技者によって意図的にゴールキーパーにキックされたボール、またはスローインされたボールを手または腕で触れる。

9. ペナルティキック

ゴールキーパーとキッカー以外の選手は、ボールより後方でなおかつボールから4m以上離れる。

10. フリーキック

相手競技者は、ボールから4m以上離れる。

ペナルティエリア内での攻撃側の間接フリーキックは、最も近いペナルティライン上で行う。ペナルティエリア付近（ペナルティエリア外）の攻撃側のフリーキックについては、ペナルティエリアラインから2m離れた地点から再開する。

但し、明海球技場フットサルコートで行われる試合では適用しない。

11. スローイン

その都度1回目の違反のみ、同じ選手にやり直しをさせる。（審判は適切な指導を行う。）再度違反した場合は、違う理由の違反であっても相手チームのスローインとする。

12. ゴールキック

ペナルティエリア内の任意の場所から行う。

相手競技者は、ペナルティエリアから4m以上離れる。

13. コーナーキック

相手競技者は、コーナーアークから4m以上離れる。

14. グリーンカード

積極的なグリーンカードの提示を行う。